



晩秋になると、公園の池に飛来する水鳥が増え、百羽近くになります。でも、エントランスホールから見る事ができるのは雪が降るまで。その後は静寂が支配する世界です。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

◆はっけよい大相撲―木村浩之展

「相撲の美」にとりつかれた男がいる。彼は「相撲は自然に対する感謝と人々の繁栄を願う、日本の形なのです」と言う。男の名は今回の展覧会の主役・木村浩之。神事たる相撲と人々の生活を重ね合わせてみることで、その役割と美しさが、力士の厳しい稽古や一瞬も気の抜けない真剣勝負の中からにじみ出てくるであろう。直前の個展タイトルでは「角力国家ノ元氣ヲ養フ」と常陸山の言葉を引用し、その相撲愛は全開である。

今回の木村浩之展では、絵画60点、「力士像」30点を展示する。伝統的なものを描きながらも、新しい新鮮な感性をにじませる、力士たちの輝きをご堪能ください。



「はっけよい大相撲 木村浩之展」は11月12日が初日です

また、「ギヤラリートーク&相撲甚句ステージ」や「ライブペインティング+みんなでお相撲さんを描こう」など楽しいイベントもありますので、美術館までお気軽にお問い合わせください。

(岡西英孝)

◆八一と清の師弟愛

ただいま常設展示室にて、會津八一の書画を展示しています。墨で書かれた作品が多いのですが、1点だけ油彩画があります。この『瓜』は、會津八一が小泉八雲の三男清に贈ったものです。八一は早稲田大学時代に八雲の講義に強い感銘を受け、終生尊敬していました。早稲田中学の教員時代に清が入学すると、特に親身になって面倒をみていたようです。清は絵が得意で、八一が指導する美術部に入部、その才能を開花させていきます。清は「この繪は秋艸同人會津八一先生に頂いた例い少ない油繪の一枚である。大切に保存すべし。清」と紙に書き、額の裏にはりました。小泉清は昭和37年2月21日に自死しましたが、この書き込みは、その前日に書かれたと考えられています。二人の師弟愛が伝わってくる作品ですが、小泉家で大切にされた後、現在では池田記念美術館が所蔵しています。

(広田かおり)

◆橘光一さんのコンサート

芸術の秋真っ盛りで、美術展や音楽会が数多く催されています。

池田音楽クラブのメンバーに、プロのオルガニストとして活動している橘光一さんがい

らっしゃいます。洗足学園音楽大学・大学院で講師をされ、平成24年から南魚沼市民となりました。現在も関東を中心にミュージカルやオペラの公演、合唱団の伴奏者として幅広く活躍されています。

美術館では電子オルガン演奏会「マイフェアリットミュージック」を開催し、昨年は約150名のお客様が来場し、好評をいただきました。当館での演奏に感動した方々からオファーがあり、各所でコンサートが開かれ嬉しく思います。

11月26日にご本人が企画した「さとうきび畑 こんさあとin南魚沼」を浦佐のさわらびで開催します。さわらびで有名な、さとうきび畑は11番全てを演奏します。作詞作曲した寺島尚彦さんの曲を中心に、堅苦しくなく子供も大人も楽しめるプログラムになっています。この秋、絶対に見逃せない橘光一さんのコンサートチケットは、当館で販売しています。お早めにどうぞ。

(佐藤良子)

◆雨の中でのイベント

10月の連休に地区の青少年育成会親子ふれあい事業を行いました。今年も天候不良でしたが、昨年よりもたくさんのご家族に参加していただきました。湯沢中里の大自然を駆け抜けるアクティビティ。高所恐怖症の私は2年間とも本部で昼食のカレー当番と見回りなどの役目を仰せつかりました。ほぼ晴れ間がないような悪天候でしたが、子供達は元気に遊んでいました。親子で自然を楽しむことが少なくなっていますが、親子のふれあいを感じる事ができた事業となりました。

今年のカレーの量は約180人前。大きな寸胴鍋二つ分！カレーライスがあまり好きではない私ですが、やはり、この量で作る大自然の中で食べるカレーは一味違ってとてもおいしく感じました。皆さんからも「おいしかったです」とお言葉をいただき、春から苦

労してきた甲斐があったなあと思いました。来年の新しい企画に向けてまた、頑張ります！

(山口加奈子)

◆京都の本屋さん

東京に住んでいた頃は、会社からの帰り道、毎日のように本屋さんに寄っていたのですが、田舎暮らしになってからというもの、長年の楽しみがなくなったせいなのか、読書の時間が極端に減ってしまいました。その反省もあって、京都散策のついでに、恵文社を覗いてきました。本好きなら一度は訪ねてみたいセレクトショップの本屋さんです。

出町柳から叡山電鉄に揺られて、三つ目の一乗寺で下車。商店街を5分ほど歩くと目指す恵文社がありました。店内を見渡すと、木のぬくもりがただよっていて、すーっと書物の世界に入り込むことができました。

新刊本の隣に何十年も昔の関連書や文庫本、古本、雑貨までもが並んでいます。品揃えはけっして多くはないのですが、分野ごとに厳選された本の棚を眺めていると、スタッフの書物への偏愛ぶりが伝わってきて、しばし愉楽の時間を過ごしました。魚沼にもこんな本屋さんががあると、足繁く通うのですが、どなたか手を挙げてくれないかな。(高橋良二)

ワークショップ参加者募集中！

①木の標本をつくろう in 池田記念美術館

11月13日(日) 10:00～16:00

参加費：無料 ※昼食はご持参ください

参加対象：小学校4年生～

【講師】畑澤基由氏(猫吉主人)

八色の森公園内を歩いて樹木の勉強をしたあと、美術館で「木の標本」を制作します。申込みは美術館へ

②2017年・酉年 パソコンで作る年賀状

11月27日(日) 13:00～17:00

参加費：無料 ※材料費各自負担 定員15名

ノートパソコン持参できる方

11月12日(土) 17時～ 事前説明会参加必須

【講師】小林基輝氏(画家)

オリジナリティのある年賀状に挑戦！ 詳細美術館へ

浦佐場所開催にあたって

木村浩之

木・火・土・金・水
相撲は陰陽五行の要素を取り入れた儀式である。

天井の屋根には四色の房が下がっている。それぞれ春夏秋冬、東西南北を表し、青房・赤房・白房・黒房、そして土俵の黄色を加え、五行となる。

男が闘う場所は陽、その外には力水や吊り天井のまわりにある水引など陰が配置され、陰陽が完成されている。

つまり相撲は陰陽に基づき、土俵に神様をお招きして国家の繁栄を願っているのである。私は相撲を描くことで、日本の根底にある普遍的な精神を皆さんにお伝えしたいと思っている。

日本人がその土地を愛し、育んできた記憶。また今、土地に生きる人々の心情を絵に込めてみたい。

豊かな大地、四季の風情が私たちの心身を育てている。

万物は天地からの恩恵のもとにある。南魚沼の豊かな地のもと、木村浩之展・浦佐場所を開催できることは嬉しいかぎりである。

(画家)



「朝」

池田記念美術館 展覧会・イベント情報

■野上公平 遺作展—石と木の彫刻宇宙—

◎1階企画展示室、2階展示室I ◎期間：10月15日(土)～11月8日(火)

昨年亡くなられた南魚沼市の彫刻家・野上公平氏(1934～2015)の遺作展。二科会会員で、1986年に特選受賞。南魚沼市の美術界発展にも貢献された野上氏を偲び、初期の木彫作品から晩年の石彫作品まで展示しています。

■はっけよい大相撲—木村浩之展 日本画と力士像—

◎1階企画展示室、2階展示室I ◎期間：11月12日(土)～12月25日(日)

相撲を創作の中心に据え、日本画と力士像の作品で活躍する東京在住の画家・木村浩之氏の個展。絵画60点、「力士像」30点を展示します。力士たちの姿を力強く繊細に表現した作品は相撲の心技体に迫ります。

■ギャラリートーク&相撲甚句ステージ ※入館料が必要となります(高校生以下無料)

11月12日(土) 13:00～14:00 「雪国相撲甚句会」のみなさんによる相撲甚句披露
14:00～15:00 ギャラリートーク

12月24日(土) 14:00～15:00 クリスマスイブ・ギャラリートーク

■ライブペインティング+みんなでお相撲さんを描こう ※入館料が必要となります(高校生以下無料)

12月10日(土) 13:00～木村浩之氏による相撲画のライブペインティング
14:00～みんなでお相撲さんを描こう(木村浩之氏指導による楽しいお絵かきタイム。事前申込みが必要です。子供から大人まで募集中)

■書道講座 11月19日(土)10時～ 講師：佐藤海雲氏 ■現代文(漢字仮名まじり書)

■第61回南魚沼都市児童生徒美術展 ◎1月7日(土)～1月17日(火)

■〈冬季特別展示〉錯覚展—不可能立体の不条理世界— ◎1月7日(土)～2月28日(火)

南魚沼塩沢産コシヒカリ好評発売中…今秋収穫の極上米！ ※詳細は美術館へ

◎音楽&カードショー情報

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」 ※参加無料です

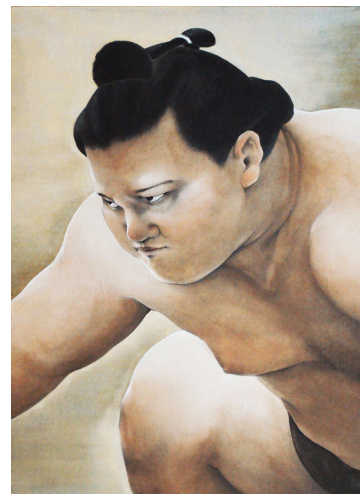
11月20日(日) 11:30～ ピアノ・フルート
11月27日(日) 14:00～ フォークソング

■BBMスポーツカードショー 2016秋の陣

11月19日(土) 10:00～16:00 秋のカードショーがイケビにやって来ます！



野上公平遺作展は11月8日まで開催中



木村浩之「気満ちる」

年間パスポートがお得です！
料金3,000円で発行日から1年間有効。初回申込特典①入館招待券3枚、②イケビカフェで利用できるコーヒーチケット2枚をプレゼント。

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)
【入館料】一般 500円 高校生以下無料
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【11月の休館日】

※水曜日(2日、9日、16日、30日)
※23日(水・祝)開館、24日(木)振替休館
※11月8日(火)最終日のため15時閉館
※10日(木)、11日(金)は展示替えのため休館